

きずな協働体通信

このコーナーでは、市内9地区で設立された「きずな協働体」の活動やイベント情報を紹介します！

チームみまつ
協働体

三松校区の防災訓練に参加してみませんか



▼チームみまつ
協働体 Instagram



◆日時
11月16日（日曜）9時～

◆場所
小林市農村環境改善センター

11月16日、県の総合防災訓練の実施に合わせて、三松校区長会とチームみまつ協働体が合同で防災訓練を実施します。

訓練では、防災講話、避難所での簡易ベッドや簡易トイレなどの組み立て体験、ロープワーク、炊き出し訓練などを企画。地域住民であれば誰でも参加できますので、ぜひ参加ください。

小さな意識と行動の積み重ねが大きな安心につながります。地域全体で防災への意識を高め、いざというときの備えに一緒に取り組みましょう。

南校区まちづくり
協議会



世代をつなぐ新竹地区の十五夜祭

9月15日、南校区の新竹地区で十五夜祭が開催されました。現在では市内でも数少ない取り組みとなった十五夜。地域ならではの伝統行事として、新竹地区では毎年多くの地域住民が楽しみにしています。今年は涼しさを感じる秋の夜空のもと開催され、多くの家族連れが参加。地域住民らの協力で作られた土俵で行われた相撲大会では、子どもたちによる力強い取り組みが繰り広げられ、会場には大きな声援が響き渡りました。

運営には、地域の子どもたちも積極的に関わり、司会進行や受け付け、食べ物の配膳などを担当。地域全体で支え合いながら、世代を超えて絆を深める楽しいひとときとなりました。

につこばまちづくり
協議会

ふれあいウォーキング×こども食堂



10月4日、地域住民の交流の機会を設けることを目的に、市の「元氣と笑顔ハッシン事業」を活用したウォーキング大会を開催しました。

当日は雨も心配されましたが、スタート時には雨も上がり、秋の気配を感じる中、小学生から大人まで約50人が参加。西林小学校区5きのコースを楽しみながら歩きました。

最大の特徴は、当協議会主催の「ふれあい食堂」を同日開催したこと。これにより、運営スタッフや参加者の固定化という課題の解決に向けた新しい出会いや世代間交流が生まれました。また、お互いの活動を知ってもらおうきっかけにもなり、健康と福祉への関心が高まることを期待しています。